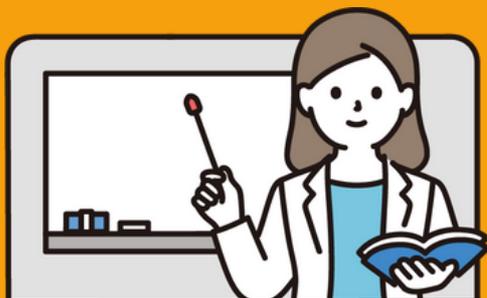
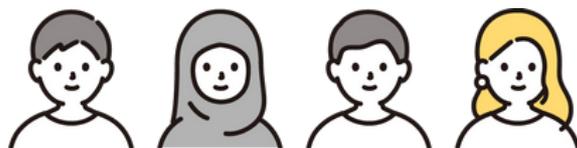


船橋日本語学院
(旧 SMI言語教育学院)

日本語教師養成講座

文化庁届出受理番号
H29041412002



短期集中3ヶ月
少人数・実技重視
即実践につながる!



目次

- ① 日本語教師の魅力
- ② 講座の特長
- ③ コース紹介
- ④ 履修科目 / 使用テキスト
- ⑤ 講座スケジュール / 時間割
- ⑥ 学費 / お申込み
- ⑦ 講師紹介
- ⑧ 受講生の声
- ⑨ お知らせ
- ⑩ お問い合わせ / アクセス



日本語教師の魅力

どんな仕事？ 併設校の現役日本語講師にもインタビュー！

日本語教師ってどんな仕事？

日本語を母語としない人に、日本語の聞く、話す、読む、書くを教え、彼らの未来を創る仕事です。日本でも、世界でも、何歳からでも始められ、何歳まででも、何年でも続けられる仕事です。

国内では、日本語学校、専門学校、大学等で学ぶ留学生、外国にルーツを持つ子供たち、難民、日本で働く研修生や技能実習生、生活や仕事のために日本語が必要な在留外国人などが対象です。日本に住む外国人の多様化、長期化、広域化が進むにつれ、活躍の場がますます広がっています。

海外では、小学校・中学校・高校・大学で教科として日本語を学ぶ学生、日本留学を目指す若者、趣味や教養として日本語や日本文化を学ぶ人、自らのルーツを継承していきたい日系人やその家族、日本人相手に働く人や日系企業への就職希望者など、熱心な学習者があなたを待っています。

教室形式、グループレッスン、プライベートレッスン、オンライン授業など形式も様々です。プロの常勤、非常勤講師としてはもちろん、ボランティアとしても活躍できます。

どんな人が向いている？

外国人や国際交流が好きな人。外国や異文化が好きな人。日本語や外国語など言葉に興味がある人。教えるのが好きな人。元教師、塾講師、指導員など教える仕事をしてきた人。優しい人。ほめ上手。上からではなく学習者目線に立てる人。コミュニケーションや人と話すのが好きな人。人と関わり、人の世話を焼くのが好きな人。若者や子供の成長を見守るのが好きな人。社会貢献したい人。

「外国人」「言葉」「教えること」この3つのうちどれかが好きなら、日本語教師はおすすめです。3つ全て好きなら、天職といえるかもしれません！

日本語教師になったきっかけと魅力は？



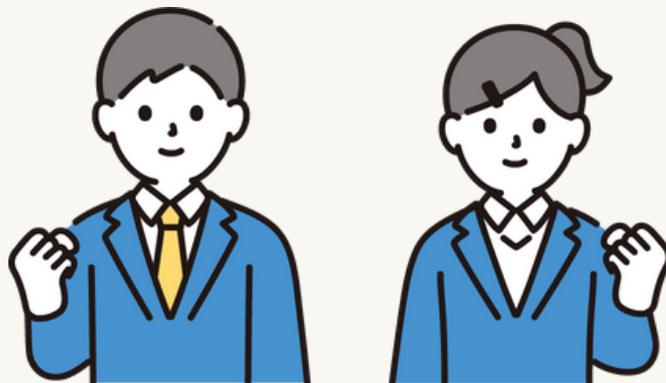
S先生：子供の時の英会話教室がとにかく楽しくて、将来はそんな仕事をしたいと思っていました。日本語を教えながら、日本や日本語について知らなかったことを発見できて、自分も学べるのが魅力です。同じことを教えても国によって反応が違うので、何年やっても飽きないです。

T先生：人と接したり、教えたりするのが好きなんです。昔、知り合いの外国人に日本語を教える機会があったんですが、うまくできなくて……。自分が留学していた時の英語の先生が教え上手で、あんな風楽しくわかりやすく教えたいと思って、日本語教育を学びました。好きなことを仕事にできて、やりがいがあって、楽しいから続けられているんだと思います。

K先生：きっかけは、言葉に対する興味とか、外国語としての日本語の面白さに目覚めたことです。若者の成長が感じられたり、進学して夢を叶える姿を見られたりするのがうれしいですね。「あいうえお」も分からなかった学生が、卒業式で立派にスピーチをしている姿を見ると、胸が熱くなって、来年度もまたがんばろうと新たなやる気が湧いてきます。

講座の特長

船橋日本語学院なら…



- 最短3ヶ月半で420単位時間の日本語教師養成講座を修了でき、短期集中で日本語教師を目指すことができます。



- 併設された日本語学校で教育実習ができ、常に実際の教育現場の雰囲気を感じることができます。

- 理論は、テキストとして「日本語教育能力検定試験」に対応したアルク社の通信教育「NAFL日本語教師養成プログラム」の教材を採用しており、日本語教師に必要な知識を系統立てて学ぶことができます。
- 実技は、教案作成、模擬授業、教育実習に重点をおき、即戦力として活躍できる知識と技術を身につけることができます。
- ご都合により受講できなかった科目/再度受講したい科目がある場合には次の期に無料で受講することができます。
- 日本語教育能力検定試験対策講座が毎年夏～秋にかけて開講され、日本語教師養成講座の受講生は特別割引料金で受講することができます。



- 講座修了後の進路として、国内外の提携校の情報を得ることができ、なおかつ就職支援を受けることができます。



コース紹介

授業時間

420時間コース



3ヶ月420時間コース

【授業時間】 9:00~16:05 (1コマ45分×7コマ)

最短3ヶ月半で、日本語教師の認定に必要な420単位時間の理論・実技講習を修了する通学コースです。短期間で集中して日本語教師の資格を取得し、すぐに教壇に立ちたい方向けのコースです。

6ヶ月420時間コース

【午前コース】 理論9:00~12:30 (4コマ)、実技9:00~11:35 (3コマ)

【午後コース】 理論12:35~16:05 (4コマ)、実技13:30~16:05 (3コマ)

理論と実技に分け、3ヶ月半ずつ2期に渡って受講する通学コースです。午前または午後みの受講で、日本語教師の認定に必要な420単位時間の理論・実技講習を修了します。半日しか時間が取れない方や、時間をかけてじっくり予習・復習しながら資格を取得したい方向けのコースです。

実技実習コース

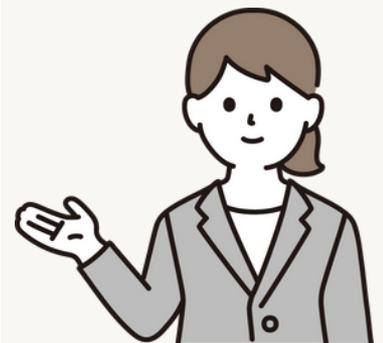
すぐ教壇に立てる実技実習コース

【タイプJの学期】 実技9:00~11:35 (3コマ)

【タイプRの学期】 実技13:30~16:05 (3コマ)

日本語教育能力検定試験に合格された方、大学・大学院で日本語教育課程（主専攻・副専攻）を修了された方など、すでに資格をお持ちの方で、教壇に立つための実践的技術と自信を身につけたい方向けの、3ヶ月半の実技講習のみのコースです。

(※420単位時間の講習時間を満たしていないため、実技実習コースだけでは日本語教師の資格は取得できません。ご注意ください。)



履修科目/使用テキスト

講座内容

● 420時間コース内訳

履修科目	単位時間数
日本語の文字表記	12
聞き方の教育/読み方の教育	8
話し方の教育/書き方の教育	8
日本語教育評価法	8
コースデザイン	8
能試・留試・留学生の進学指導	4
異文化間教育とコミュニケーション教育	8
日本語の文法	44
日本語の音声	32
日本語の語彙・意味	12
言語学の基礎	4
認知科学	4
視聴覚メディアと日本語教育	4
日本語教授法	20
第二言語習得論	10
日本語の話しことば	4
日本人の言語行動	8
対照言語学	10
世界と日本	12
入管法と在留資格	4
日本語教育の現状	16
日本語史/日本語教育史	12
社会言語学	8
異文化理解と心理	8
補足授業 ※内容は学期によって異なる	4
実技	193
修了試験 [実技]	13
修了試験 [実技筆記]	1
検定試験ガイダンス	1
計	480

● 理論テキスト



「NAFL日本語教師養成プログラム」(アルク社)

- ※受講料に上記教材費が含まれています。
- ※上記教材をすでにお持ちの方は、受講料から50,000円割引いたします。
- ※通信講座の教材を使用しますが、当講座の授業は対面で行う通学コースです。

● 実技テキスト



『みんなの日本語初級I・II』第2版 (スリーエーネットワーク社)

- ※お持ちでない方は、別途お求め下さい。
- 講座初日に学校で購入することもできます。(5,000円+税)

※420時間コースは、上記480単位時間のうち、所定の420単位時間以上の出席が必要です。
※実技実習コースは、上記のうち「実技」「修了試験 [実技]」「修了試験 [実技筆記]」を履修します。

講座スケジュール/時間割

詳しくは別紙をご覧ください

講座スケジュール

原則として、年3回開講しています。（詳しい日程は別紙をご覧ください。）

4月期（4月講座開始、受講期間4～7月）

8月期（8月講座開始、受講期間8～11月）

12月期（12月講座開始、受講期間12～3月）



時間割

1期ごとに「タイプJ」と「タイプR」の時間割が入れ替わります。
（ご希望の期がどちらのタイプかは、別紙をご覧ください。）

● タイプJ

	時限	時間
実技	1時限	9:00 ~ 9:45
	2時限	9:55 ~ 10:40
	3時限	10:50 ~ 11:35
昼休み		
理論	4時限	12:35 ~ 13:20
	5時限	13:30 ~ 14:15
	6時限	14:25 ~ 15:10
	7時限	15:20 ~ 16:05

● タイプR

	時限	時間
理論	1時限	9:00 ~ 9:45
	2時限	9:55 ~ 10:40
	3時限	10:50 ~ 11:35
	4時限	11:45 ~ 12:30
昼休み		
実技	5時限	13:30 ~ 14:15
	6時限	14:25 ~ 15:10
	7時限	15:20 ~ 16:05

修了基準

下記の要件をすべて満たした方に「修了証書」と「履修・成績証明書」を授与します。

- ①出席時間数が420単位時間以上であること。（420時間コースの場合）
- ②所定の教育実習を行うこと。
- ③全ての試験に合格すること。

学費/お申込み

各種割引制度は別紙をご覧ください

学費

● 3ヶ月420時間コース・6ヶ月420時間コース

入学金	受講料 (理論テキスト代含む)	学費総額
50,000円(税込)	530,000円(税込)	580,000円(税込)

※受講料にはアルク社の通信講座「NAFL日本語教師養成プログラム」の費用が含まれています。

※上記教材をすでにお持ちの方は、受講料から50,000円割引いたします。

※実技テキスト『みんなの日本語初級I・II』第2版(スリーエーネットワーク社)をお持ちでない方は、別途お求め下さい(5,000円+税)。講座初日に学校で購入することもできます。

● すぐ教壇に立てる実技実習コース

入学金	受講料	学費総額
50,000円(税込)	250,000円(税込)	300,000円(税込)



※実技テキスト『みんなの日本語初級I・II』第2版(スリーエーネットワーク社)をお持ちでない方は、別途お求め下さい(5,000円+税)。講座初日に学校で購入することもできます。

お申込み方法

● 「受講申込書」でのお申込み

まずは、パンフレット最終ページのお問い合わせ先に「受講申込書」をご請求ください。

受講申込書に必要事項をご記入の上、次の住所にご郵送もしくは1階受付へご持参ください。

〒273-0011 千葉県船橋市湊町2-1-6 船橋日本語学院 日本語教師養成講座

※お申込み時にお預かりした個人情報は学籍管理以外の目的では利用いたしません。

講師紹介

経験豊富な講師陣

森田 有紀子 主任講師



【担当：日本語の文字表記、日本語教育評価法、実技・実習、他】

文字が3種類2000以上あって、新聞が読めるようになるのに英語の何倍も語彙が必要で、それなのに世界で1か国でしか使えない言語を、あなたは習い始める勇気がありますか。そんな日本語に果敢に挑戦する学習者に、尊敬と感謝の念を持って教えていきましょう。

【学歴】

筑波大学第二学群日本語・日本文化学類 卒業

筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科 修士号(言語学)取得

【主な職歴】

ダラム大学東洋学科 日本語講師（英国）

ミネソタ大学アジア言語文学科 日本語講師（米国）

帝京平成大学留学生別科 日本語非常勤講師

オンリーワン日本語学校 日本語講師

S M I 言語教育学院 学院長・日本語教師養成講座 講師

【著書】

『おたすけタスク 初級日本語クラスのための文型別タスク集』くろしお出版（共著）

新井 弘泰 講師



【担当：日本語の文法、日本語の音声、実技・実習、他】

本講座の中には、実際に教壇に立ち、外国の学習者に日本語を教える時間が組まれています。その時間を目標に初めての方でも教えられるようにしていきます。

【学歴】

日本大学文理学部英文科 卒業

杏林大学大学院博士前期課程国際交流研究科 修了

桜美林大学大学院博士後期課程環太平洋地域文化 単位取得満期退学

【主な職歴】

早稲田日本語学校 専任講師

マラヤ大学 日本語専任講師（マレーシア、国際交流基金派遣専門家）

南太平洋大学 日本語講師（フィジー）

アークアカデミー 日本語教師養成講座 講師

ヒューマンアカデミー 日本語教師養成講座 講師

桜美林大学LA学群 非常勤講師

S M I 言語教育学院 日本語教師養成講座 非常勤講師

【著書】

『合格水準 日本語教育能力検定試験用語集』凡人社（共著）

『日本語教育能力検定試験 完全攻略ガイド』翔泳社（共著）

『日本語教育能力検定試験 合格問題集』翔泳社（共著）

『日本語教育能力検定試験 用語集』翔泳社（共著）

講師紹介

経験豊富な講師陣

浜畑 祐子 講師



【担当：日本語教授法、第二言語習得論、対照言語学、他】

「教授法」というと敷居が高そうですが、知っているともっと楽に、効果的に教える事が出来るものです。チャレンジして下さい。

【学歴】

大阪外国語大学 卒業

テヘラン大学文学部博士課程 留学

大阪外国語大学大学院修士課程西アジア語学 修了

【主な職歴】

早稲田大学語学教育研究所(現グローバルエデュケーション) ペルシア語講師

(財)言語文化研究所付属東京日本語学校 非常勤講師

防衛大学校 日本語非常勤講師

アメリカ・カナダ大学連合日本語研究センター 日本語講師

早稲田大学日本語教育研究センター 非常勤講師

早稲田大学夏季オレゴンプログラム 日本語講師

S M I 言語教育学院 日本語教師養成講座 非常勤講師

東洋大学理工学部 日本語非常勤講師

ヒューマンアカデミー 日本語教師養成講座 講師

【著書】

『日本留学試験標準問題集 読解問題』UNICOM (共著)

『実力アップ日本語能力試験1級聴解問題』UNICOM (共著)

『日本語能力試験 N1 読む』UNICOM (共著)

『ニューエクスプレスペルシア語』『同プラス』白水社

泉 史生 講師



【担当：世界と日本、日本語教育の現状、日本語教育史/日本語史、他】

日本語を教えるには、「知る(気付き)」から、「わかる」へ、そして「できる(使う)」の授業をするための知識を身につけておくことが必要。養成講座では、知っているから教えられるのでなく、どのような知識の引き出しが必要なのかを「知り」、新たな引き出しを作り、「使う」ことを学びます。

【学歴】

千葉大学大学院文学研究科 修了

國學院大學文学研究科博士後期課程高度国語・日本語教育コース 修了

【主な職歴】

千葉大学留学生センター 非常勤講師

(台湾) 交流協会高雄事務所 日本語専門家

(台湾) 文藻外語大学 兼任助理教授

S M I 言語教育学院、他 日本語教師養成講座 非常勤講師

都内公立小学校 スクールサポーター

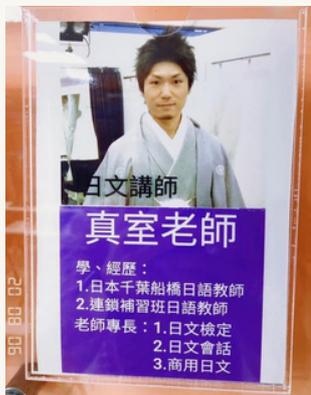
【著書】

『日本語・日本語教育の研究—その今、その歴史』スリーエーネットワーク (共著)

受講者の声

国内外で活躍する先輩たち

第19期修了生 眞室 仁史さん



僕が養成講座で得たモノ。

みなさん「二一ハオ!」。僕は、2014の9月に19期生として養成講座を修了しました。今は台湾で、高校を初めCA養成の航空学校、そして台湾政府関連の日本語教室で台湾の方々日本語を教えています。

この養成講座では、日本語の理論の授業から実技・実習の時間まで、とても丁寧に且つユーモアを織り交ぜながら分かり易くご指導して下さる先生方がいらっしゃり、明るく元気いっぱいの子供さん達もいて、とても和やかな雰囲気の中で420時間を過ごす事ができます。

そして、僕はこの養成講座で日本語に関する豊富な知識だけでなく、かけがえのない大切な仲間達にも出会えました。ここでしか得られなかった事、学べなかった事、本当にいっぱいあります。全て何ものにも代え難い大切な財産であり、貴重な経験・宝物です。

僕を一回りも二回りも成長させてくれた養成講座に、心から感謝しています。

養成講座を3か月という短期で修了するのはかなり大変ですが、この養成講座は、修了してすぐに授業に入れる実践的な内容なのが、本当に素晴らしい点だと思います。

講座では、理論はもちろん、先生方の豊富な経験から、指導する際の留意点や学生の起こしやすい誤り、面白いエピソードなどを教えていただき、実際にクラスで指導する際にとっても役に立ちました。実際に教壇に立ってから、講座のノートやプリントを見返すことも多く、勉強した内容が実践に即生かせるのが良かったです。

実習では、準備に時間がかかり、本当に大変でしたが、併設の日本語学校の学生に模擬授業ができたので、実際に教壇に立つ前のいい経験になりました。

現在は修了して6年経ちましたが、この養成講座を修了し、日本語教師になって、本当に良かったと思っています。日本語教育能力検定講座でもお世話になり、無事合格することもできました。講師の先生方には、本当に感謝しています。

第23期修了生 藤本 裕美さん



※写真左が藤本さん。教え子たちと。

第26期修了生 引地 恵美子さん



私は2016年4月から6月までこの学校で420時間の日本語教師養成講座を受講しました。時間の都合もあり、3ヶ月という短期間コースを選びました。毎日通学するのは大変でしたが、午前・午後みっちり勉強できたことがとても良かったと思います。

授業では今まで知らなかった知識をたくさん教えて頂きました。また、先生方も熱心に教えてくださり、新井先生は就職の情報も流して下さったのを覚えています。

学校では模擬授業、さらに学生を相手の授業（教育実習）もさせていただき、その様子を録画、後から自分の授業を客観視できるようなシステムもあり、大変良い経験ができました。

私はクラスの中で年齢が一番上でしたが、受講生のみなさんとも打ち解けることができ、その時のクラスメイトはそれぞれの場所で日本語教師として頑張っているのを風の便りで聞いています。私もその後、非常勤講師として数年働き、オンライン授業も経験しました。日本語教師養成講座としてこの学校を選んだことはとても良かったと思います。

第30期修了生 大河原 里絵さん

私は、この学校の「最短3ヶ月で修了することができる」という点と、「教育実習が2回経験できる」という点に魅力を感じ、受講を決めました。

実際に受講し始め、大変だったのは、新たな生活リズムに慣れることでした。例えば、理論の内容の復習や、教案作成の宿題、模擬授業の準備など、全て同時進行で取り組む必要があり、苦労しました。また、先生方からは、使用する言葉や板書など、細かい点まで改善点をご指摘いただき、毎日メモでノートがぎっしり埋まるほどでした。

そんな中、心の支えとなったのは、同期のクラスメートでした。授業終了後も教室に残り、一緒に宿題をやったり、模擬授業を見せ合って意見を出し合ったりして、一緒に準備をした日々は、今では懐かしい思い出です。

修了後は、南米チリにて、日本語を教えており、この学校で学んだことを生かしております。



第31期修了生 福田 哲也さん

四年前に退職してすぐにこの日本語教師養成講座に入りました。ほかの学校は卒業まで半年から1年かかりますが、ここは最短3ヶ月で日本語教師の資格がとれます。朝から晩まで、日本語漬けです。

卒業して、日本語学校で面接と模擬授業。採用後に言われました、「実習で鍛えられましたね」そうなんです。全体の半分は実技で、実際に留学生のみなさんの前で授業もします。これがとても大切でした。テキストも同じ『みんなの日本語』なので、模擬授業で役立ちました。

そして、初めて勉強する日本語。先生方の講義内容はとても新鮮。今でも日本語の授業で使わせてもらっています。理論から実習まで幅広く教わったので、卒業後すぐに教師になれました。感謝です。

一緒に勉強した仲間たちとも日本語学校などの情報交換が続いており、今は4つの学校を掛け持ちで、留学生のみなさんと楽しく勉強しています。



第32期修了生 松田 智子さん



わたしが、この学校を選んだのは、短期間で集中して学べるという点からでした。また、寮も用意されており、県外在住のわたしでも通うことができました。

この学校の特徴は何といっても、講師の先生方です。知識と技術と経験を持ち合わせ、何より、親身になり、受講生を指導してくれます。教育実習の際も、教案の細かいチェックから授業に臨む姿勢まで、いろいろなことを教えていただき、今もそれが活かしています。また、進路相談にものってください、日本語教師としてどんな方向で進んでいくのか、一緒に考えていただいたこと、本当に感謝しています。

わたしは、いまオンラインで日本語の授業をしています。去年までは、JICA青年海外協力隊として、ブラジルで日本語を教えていました。そのきっかけも、この学校の特別授業での出会いがあったからです。様々な機関の情報が得られるのも、魅力の一つです。

養成講座には、試験や教育実習など大変なこともあります。でも、大丈夫です。一緒に学ぶ受講生と先生方がいれば必ず乗り越えられます。応援しています。

第35期修了生 内倉 淳さん

私は、ミャンマーでの特定技能に対応するために、3か月短期コースを受講し、修了後すぐにミャンマーに入りました。日本語学校（初級）の立ち上げから実施し、実質の1人教師体制で対応することがわかっていましたので、実践重視のこの養成講座を受講しました。

受講生も人生の先輩から20代まで貴重なご縁に恵まれ、経験豊富な先生のもと、実技実践中心の講座で毎日刺激を受けながら、非常に充実した時間でした。九州から参加したので、寮完備であったことも、非常に助かりました。

この養成講座を受講できたので、海外で1人教員でも日本語教師としてやっていけていると思っています。ありがとうございます。

※写真奥が内倉さん。教え子たちと。



第36期修了生 笥米地 文華さん



海外で働く為の手段として、日本語教師を志しました。この学校を選んだ決め手は、首都圏で最短の三ヶ月で講座が受けられることでした。ここで学べてよかったと思う点が三つあります。

一つ目は、経験豊富な講師達による講義です。講師ごとにアプローチの仕方が様々だったことから、定まったやり方はなく、自分にあったアプローチの仕方であらうと学びました。

二つ目は、実際の留学生に対して行う実践的な教育実習を二回も行ったことです。予想していなかった質問や反応をされ、その場で臨機応変に対応しなければならない教育実習はとても実践的な体験となりました。

三つ目は、三ヶ月の講座のほかに日本語教師能力検定試験に特化した講座があることです。その講座では、検定試験の特徴をよく知る講師によって、以前学んだ理論を更に深掘りし、試験対策を徹底的に行ってもらえました。おかげで、検定試験に無事一発合格することができました。

私は県立の養護学校の教師を定年まで勤めたあとすぐに本養成講座で学び、今はベトナム北中部ゲアン省クアロー市のパンシュアン工科大学という小さな私立大学で日本語学科講師として働いています。

本養成講座を選んだのは手持ちの「NAFL日本語教師養成プログラム」（アルク）の教材が使える、退職者割引を併せると費用が抑えられること、そして寮が完備しその立地が都心部ではなく船橋という点も気に入ったからです。

また、本講座は実習を重視しており、一日の半分は『みんなの日本語』を用いた授業の実習ができました。割り振られた15分間のために何日もかけて教案を書き、徹夜までして教材を作ったり壁に向かって練習したりしたその経験は、資格を取ってすぐに教壇に立ったときの自信に繋がりました。また、教育実習のVTRはこの大学の採用時の決め手になりました。

海外を含む日本語教師経歴が長く、豊富な知識と確実な理論をお持ちの先生方の講義はどれも面白く、毎日ワクワクしながら登校しました。そのときの教科書やノートへの書き込みが今でも役に立っています。また、困ったときに恩師に泣きつくと、いつも親身に助けていただけるのもありがたいです。

第37期修了生 山内 尚子さん



お知らせ

その他大切なこと

住まいのサポート

朝日学園グループの専門スタッフが、マンスリーマンション、学生会館、シェアハウスなど、ご予算に合わせ、学校近隣の短期のお住まいのご紹介も行っています。地方や海外からの受講生さんも安心です。サポートをご希望の方は、お申込み時にお早めにお申し出ください。

(※学校専用寮は残念ながら2021年3月をもって終了しました。)



告示校で日本語を教えるための教員要件

「留学」の在留資格で留学生を受け入れる日本語学校は、出入国在留管理庁が定めた「日本語教育機関の告示基準」を満たさなければなりません。この基準を満たした学校（告示校）で留学生を教える場合は、次の3つのうちのいずれかに該当する必要があります。

- (1) 大学、大学院で日本語教育課程（主専攻、副専攻）を修了された方
- (2) 「日本語教育能力検定試験」に合格された方（学歴は問いません）
- (3) 四年生大学卒業以上の方で、文化庁に届け出を受理された420単位以上の日本語教師養成講座を修了された方

当講座は(3)に該当し、四年生大学卒業以上の方は、修了後、告示校で留学生を教える資格が得られます。

個人情報の取り扱い

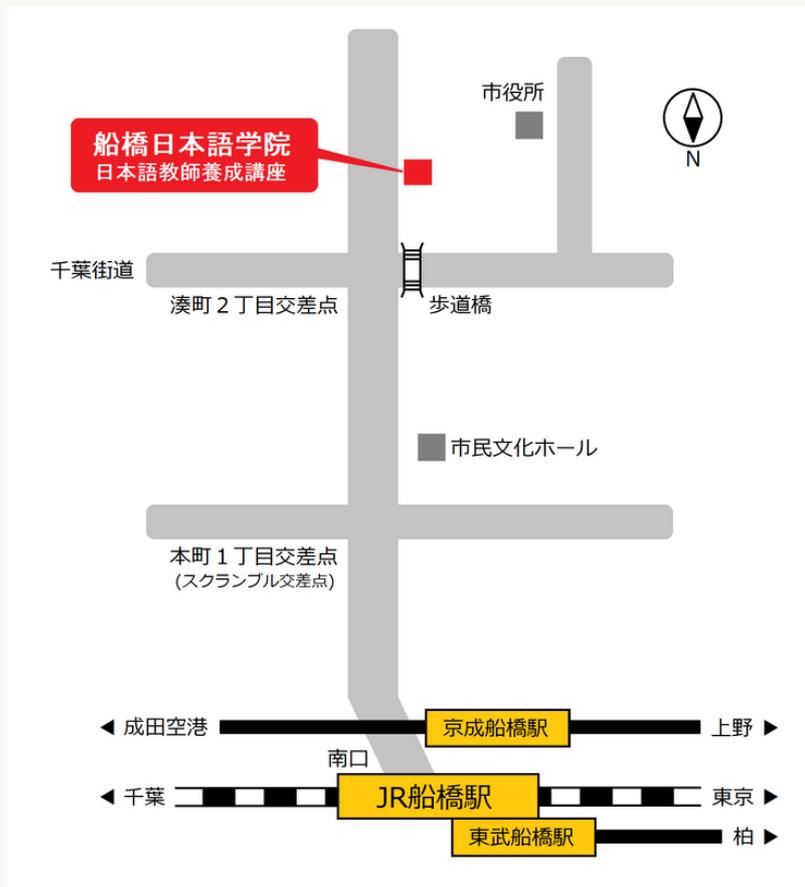
人格尊重の理念の下、個人情報の保護の重要性を深く認識し、教育研究機関としての社会的責務を果たすとともに、社会の信頼に応えるため、個人情報の取扱いについて、十分な配慮及び適正な措置を講じています。

個人情報管理責任者1名（主任講師）を配置し、個人情報保護方針は本校HPに公開しています。

(URL <https://www.fng.ac.jp/les/>)

お問合せ

アクセス



【最寄駅】

JR総武線 船橋駅 より徒歩約12分
東武野田線 船橋駅 より徒歩約12分
京成 船橋駅 より徒歩約10分

【学校所在地・連絡先】

学校法人朝日学園
船橋日本語学院 日本語教師養成講座

〒273-0011 千葉県船橋市湊町2-1-6
船橋日本語学院 日本語教師養成講座

TEL: 047-401-5030

E-mail: morita@fng.ac.jp (担当: 森田)

ホームページ: <https://www.fng.ac.jp/les/>

駅前大通りをまっすぐ南下して、
歩道橋を越えたら、もうすぐ！



